

2023年6月13日

大宮国際中等教育学校と連携した金融経済教育プログラム 「むさしの未来アカデミー～SDGsをボードゲームで学ぼう」の実施について

武蔵野銀行（頭取 長堀 和正）は、2023年6月17日（土）、さいたま市立大宮国際中等教育学校（校長 関田 晃）と連携した金融経済教育プログラム「むさしの未来アカデミー～SDGsをボードゲームで学ぼう～」を、本店ビル2階の地域創生スペース「M's SQUARE」にて実施いたしますので、お知らせします。

当行では、「全ての世代の皆さまに対する金融経済教育」をSDGs宣言に掲げ、金融経済リテラシー向上に資する取組みの拡充に努めております。

大宮国際中等教育学校の生徒を対象とした金融経済教育につきましては、2022年12月に創業・起業について学ぶ「スタートアップ編」を、2023年2月にお金のこと全般について学ぶ「ライフプラン編」をそれぞれ実施いたしました。

同校は、2019年に県内初の完全一貫教育の中等教育学校として創立され、英語教育やICT活用等で先進的な取組みを行なうとともに、探究型授業^{注1}に代表される特色ある教育課程を展開しております。

今回の「むさしの未来アカデミー」は、前2回同様、同校の探究型授業の一環^{注2}として実施するものです。

当行が制作協力した「埼玉県版SDGsボードゲーム」を使用し、当行行員と外部講師がファシリテーターを務め、SDGsの基礎知識や埼玉県における具体的な取組事例などを楽しく学び、「自分ごと」として考えることができるプログラムとなっております。

当行は今後も金融経済教育への積極的な取組みを通じ、地域の持続的成長に貢献してまいります。

注1 生徒が主体的に、課題について情報収集、調査・分析を行い、結論の纏め・発表していくことで、思考力や表現力を高めていく授業。

注2 「LDT (Learner Directed Time)」と呼ばれる探究型授業の一つで、隔週土曜日に「自分で自分の学習をプロデュースする時間」として行われる授業。生徒自らがテーマの探究のため、校外に赴き専門家のアドバイス等を受けたり、課題解決に向けた社会実験などを行ったりしていくものです。

《開催概要》

名称	むさしの未来アカデミー ～SDGsをボードゲームで学ぼう～
日時	2023年6月17日（土） 9:00～12:00
会場	本店ビル2階 地域創生スペース「M's SQUARE」 （さいたま市大宮区桜木町1-10-8）
対象	1年生～5年生（高校2年生）の希望者（定員30名）
内容	埼玉県版SDGsボードゲームを使用した授業
	1チーム4～5名に分かれ、SDGsに関する課題解決事例を学びながら、チームごとにSDGs達成と自己成長を目指し、協力の大切さや広く深く考える思考力等を養うことを目的としています。

以上

報道機関からのお問い合わせ先
総合企画部 サステナビリティ推進室 郷 大助
TEL (048) 641-6111 (代)

